# 平成28年度関東女子倶楽部対抗千葉第2会場予選競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 18俱楽部 · 108名)

期日:5月30日(月)

場所: 鶴舞カントリー倶楽部 西コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

### 1番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	荒木 慶子	藤ヶ谷	渡邊 初節	クリアビュー	石塚 靖子	我孫子	末石 泰子	千葉夷隅
2	7:39	山中 通子	ブリック&ウッド	進藤 美恵子	鷹之台	陳 公美	中山	平田 悦子	カレドニアン
3	7:48	宮内 一江	レインボーヒルズ	高坂 信子	千葉国際	芦澤 麻衣	藤ヶ谷	中村 和子	我孫子
4	7:57	吉田薫	鶴舞	山口 久美	東京湾	嶋田 輝美	レインボーヒルズ	小岩 由加里	クリアビュー
5	8:06	西名 理佳	千葉新日本	柴田 裕美子	カレドニアン	門田 和枝	新千葉	坪田 正子	千葉国際
6	8:15	佐藤 恵子	新千葉	長﨑 惠子	鶴舞	古市 福栄	クリアビュー	有泉 寿美江	木更津
7	8:24	野村 明代	我孫子	小川 美恵子	成田東	檜垣 昭子	ブリック&ウッド	戸次 理絵	カレドニアン
8	8:33	生木 優子	ブリック&ウッド	水上 由美子	鶴舞	水島 みつ子	レインボーヒルズ	岡田 和江	クリアビュー
9	8:42	八巻 奈津美	富里	稲垣 暁子	浜野	片山 メリー	中山	安藤 善子	東京湾
10	8:51	新井 麻衣子	成田東	喜代吉 圭子	藤ヶ谷	三橋 真弓	中山	樺山 智子	新千葉
11	9:00	岩本 朋美	千葉夷隅	蒲谷 みちよ	富里	小川 千惠乃	鶴舞	末吉 明美	千葉国際
12	9:09	渡邊 淳子	鷹之台	鈴木 みどり	東京湾	小川 三穂子	藤ヶ谷	楠見 孝子	我孫子
13	9:18	山田 雪子	浜野	堀 美樹	木更津	岡崎 智子	千葉新日本	川田 和美	千葉夷隅
14	9:27	加瀬 淳子	レインボーヒルズ	船越 菜美	成田東	遠藤 睦子	カレドニアン	山田 正子	千葉国際

## 10番よりスタート

10年	10番よりスタート										
組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部		
15	7:30	青柳 好子	木更津	田中 真弓	成田東	笹部 行子	浜野	篠塚 美幸	富里		
16	7:39	小島 房江	鶴舞	富田 ヨネ子	千葉新日本	畑中 朝子	東京湾	横山 淳子	新千葉		
17	7:48	南 相禮	木更津	笹生 重子	浜野	竹下 香織	ブリック&ウッド	谷口 雅子	中山		
18	7:57	名和 瑞穂	千葉夷隅	鏑木 友子	成田東	山内 久子	富里	神野 鈴子	鷹之台		
19	8:06	張元 美津子	藤ヶ谷	菅谷 直子	千葉夷隅	高橋 美代子	浜野	夜差 惠美子	鷹之台		
20	8:15	牧野 智子	富里	藤永 真理子	中山	小磯 玉江	千葉新日本	難波 幸子	レインボーヒルズ		
21	8:24	渡邊 美江子	東京湾	冨本 真由美	千葉国際	小谷 美子	藤ヶ谷	務台 友子	木更津		
22	8:33	中山 康子	成田東	森 美代	鷹之台	国崎 由美	千葉新日本	金澤 純子	千葉国際		
23	8:42	花川 佳子	カレドニアン	薄井 慎子	我孫子	平川 朱美	千葉夷隅	佐瀬 智恵子	新千葉		
24	8:51	大日方 和子	クリアビュー	高宮 和子	浜野	木島 千晶	カレドニアン	石毛 京子	レインボーヒルズ		
25	9:00	千葉 民子	我孫子	水田 愛美	ブリック&ウッド	石川 由美	千葉新日本	松原 智恵美	木更津		
26	9:09	石田 幸子	クリアビュー	上條 由美	鶴舞	西 明美	富里	大貫 至子	東京湾		
27	9:18	遠藤 みちる	鷹之台	新保 美樹	新千葉	井上 由刈	ブリック&ウッド	濱口 啓子	中山		

競技委員長 橋本泰子

## 平成 28 年度 関東女子俱楽部対抗千葉第 2 会場予選競技

開催日:5月30日(月)

開催コース: 鶴舞カントリー倶楽部 西コース

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと 競技の条件の違反の罰は、「2 打」とする。

## ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

- (a) パッティンググリーンの前後のペイントマーク(スタンスへの障害は除く)。
- (b) クローズド(Closed)の標示のある予備グリーン(カラーを含む)はプレー禁止の修理地とする。
- 3. 動かせない障害物(規則 24-2)
  - (a)排水溝
  - (b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
  - (c) 動かせない障害物と白線でつながれている区域(その動かせない障害物の一部とみなす)
  - (d) 黄黒の縞杭(本競技には適用しない)
- 4. コースと不可分の部分

樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけたり、密着させてあるもの。

5. 電磁誘導カート用の2本のレール

電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。

6. 防球ネット

6番ホールグリーン奥の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。

#### 距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	360	305	135	420	320	175	300	290	435	2740
Par	4	4	3	5	4	3	4	4	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
375	320	335	155	450	340	125	320	435	2855	5595
4	4	4	3	5	4	3	4	5	36	72

#### 競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋲を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

- 6. プレーの中断と再開
  - (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置 すること。
  - (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間にいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。 クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3)プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断:短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断:1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開 :1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

また、カートの無線によっても通報する。と同時に、本部より競技委員

を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2) 『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

#### 注意事項

- 1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
- 2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
- 3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1倶楽部6コイン(180球)を限度とする。

競技委員長 橋本泰子